

液化室だより

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

年末年始の注意事項

年末年始の休業に伴い、下記の期間、液化室は閉室します。
期間中は、液化室員が不在となりますので、事故や怪我の無い様に十分注意して寒剤や高圧ガス等を利用して下さい。

閉室期間：令和元年12月28日(土)～令和2年1月5日(日)

【液体ヘリウムの供給について】

- 12月27日(金)は、**14:00までに容器の持出・返却**を行って下さい。
※容器の状況により供給制限をする場合があります。
- 容器返却時及び閉室期間後に、内容積の10%以上の液体ヘリウムが残る様に注意して下さい。
- 安全の為に、容器の**バルブの操作ミス(開け忘れ、閉め忘れ)**等に十分注意して下さい。
液体ヘリウム容器の取扱(ヘッド部) 液化室だより 第139号、第105号参照
ウィルソンシールの構造 液化室だより 第105号、講習会資料、液化室HP
<http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/download/pdf/wilson.pdf>
- 閉室期間中のヘリウムの大気放出等に十分注意して下さい。
- 1月6日(月)は、在庫量調査日です。** 当日不在の場合には、あらかじめご相談下さい。

【高圧ガスボンベについて】

- 12月27日(金)は、**15:00までにボンベの受取・返却**を行って下さい。
- 12月27日(金)までに必要なボンベは、12月17日(火)午前中までに注文して下さい。
※ガスの種類によっては、年明けの納入になります。
- 12月27日(金)までに在庫品ガスが多数必要な場合は、12月18日(水)までにメール又は電話でご連絡下さい。
- 高圧ガスボンベ管理システム(Web)は年末年始も稼働していますが、12月27日(金)12:00以降に注文された分は、1月6日(月)以降に発注することになります。

【He在庫量調査・窒素ガスについて】

1月6日(月)は、各データ入力日です。 当日不在の場合には、あらかじめご相談下さい。

【液体窒素の供給について】

通常通り汲出可能ですが、**寒剤や容器・汲出装置等の取り扱いには十分注意**して下さい。

<緊急連絡先> ※被害をとまなう急用は下記にご連絡下さい。

液化室員 土屋 090-1992-6738 鷺山 090-1992-6746
(設備センター 内線 63000 守衛所 内線 63010)

柏キャンパスの高圧ガス(ボンベ等)の管理は、UTCIMS稼働後も独自の管理システム(柏キャンパス高圧ガス管理システム)を使用します

問い合わせ [E-mail:ekika@issp.u-tokyo.ac.jp 内線:63515]